

明塾新聞 六月号

さくらだより



講師挨拶 堀剛彦先生



オジギソウという植物を知っていますか？ ブラジル生まれのマメ科の植物で、六月（八月頃にピンク色のボール状の花を咲かせます。葉に触るとパツと葉を閉じて下に折れ曲がります。夜に葉を閉じる性質があるので「ネムリグサ」ともよべれます。何かが葉に触れるだけでなく振動、光、熱などを感じると葉を閉じます。この仲間に「マイハギ」という植物があります。この植物は高い音にも反応して葉を上下させます。おじぎをするので鳥や昆虫などの外敵から身を守り、激しい風雨も当たりにくくします。ま

た光合成の際の光の量を調整できると考えられています。

動物の場合は筋肉を縮めることで運動していますが、植物には筋肉がありません。オジギソウの葉のつけ根に枕のような形をした葉枕(ようちん)というものがあります。葉に触ると葉から「触られた」という信号が送られて葉枕の中の水分が片方だけ抜けて縮みます。縮んだ方を内側、縮まない方を外側にして曲がります。

オジギソウはグーウィンの時代から研究されていて、少しずつ「おじぎ」の謎がわかってきました。昆虫に葉を食べられるとカルシウムが信号の役割をすることがわかりました。おじぎをしないオジギソウを作りおじぎをするオジギソウと比べたところ、二倍昆虫に食べられる量が増えました。このことか

ら昆虫から身を守るために葉を動かしていると考えられるようになりました。疑問を持つことから興味を持ち調べることで、知識を増やしたり考える力が身につけていきます。身近なもので十分です。たくさん疑問や不思議を見つけて調べてみましょう。

塾生にきてみました！ AIにしてみたいこと

AIが発達して、情報の共有や伝達、様々なサービスが向上し、恩恵をうけていると思いますが、今話題のチャットGPTのように、AIに頼りすぎるのも、今後人類が退化していくおそれがあり、気をつけなければいけないと思います。

洛北高校一年

尾谷悠愛さん



イラスト：尾谷悠愛さん

私は、今後の社会のためにも、高齢者を介護できるような人工知能の高いAIロボットが量産されてほしいです。

同志社女子中学校二年

山口真奈さん



私がしてもらいたいことは部屋の掃除と私の話相手です。

部屋はいつでもきれいにしたいけどすぐちらかるのでおねがいしたいです。

話相手は、ひとりできみしいときに、楽しい話をしてくれる人がほしいからです。

久御山中学校二年

内田琴葉さん



さくらからのクイズ 5月号の答え

募集！

雨に関するお話



梅雨のシーズン到来、ということで、雨の日の思い出や雨にまつわるエピソード、雨から連想することなどをお聞かせ下さい。

【応募方法】文章、写真、イラスト等、すべて用紙は自由です。お名前を記入して、担当の先生にお渡し下さい。次号で紹介させて頂きます。

【締め切り】六月十四日(水) 【特典】先着十名様に図書カード五百円分を進呈させて頂きます。

※募集テーマ以外の作品も、随時受け付けています！